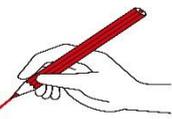


Move Mountains

5年生通信

9月25日67号



○徹底比較！～北海道と沖縄～

社会科では、国土の理解を進めています。「高い低い」の次は「北と南」です。「寒いと暑い」と言ってもいいかもしれません。

「暮らし・家」「農業」「観光」「歴史・文化」の視点で調べていきました。どちらにも、生活の工夫があり、歴史があり、調べ甲斐があります。

それぞれの視点で、キーワードを**3つ**ずつ選び、かつ**重要な順**で書き出していきます。

こうして、制限があることによって思考が限定され、一生懸命に考えながら情報にあたり、精査してまとめていくようになります。

情報はいくらでもあり、調べれば調べるほどどれも大切に思えてきます。その全てを伝えようとすると、冗長なプレゼンになりがちです。情報にあたった後は、何を選び、**何を**選ばないか引き算の思考が重要です。

さて、こうした情報をスプレッドシートを使って、同時に書き込んでいきます。色のついたセルは、まさに編集集中の証です。

徹底比較！北海道と沖縄



A	B	C	D	E	F	G	H	I
名前	家や暮らし1	家や暮らし2	家や暮らし3	農業1	農業2	農業3	観光1	観光2
	流雪溝	急な屋根	二重ドア	てんさい	じゃがい			
	流雪溝	二重ドア	急な屋根	テンサイ	牛	ジャガイモ		
	流雪溝	二重ドア	急な角度の屋根	輪作	畑作	十勝平野	札幌雪まつり	
	2重ドア	2重まど						
	二重ドア	流雪溝			てんさい			
		駅番号・道路の目印		牛			エスコフィールド	雪まつり
	合掌通り	流雪溝	灯油タンク	酪農	テンサイトウ	輪作	札幌雪まつり	避暑地
	雪が溶けて水通代がうく。	2重ドアで暖かい						
	ロードヒーティング	流雪溝	除雪車	輪作	てんさい	酪農	雪まつり	網走温泉
	温水パイプ	二重まど	2重ドア	輪作	てんさいがある	十勝平野	札幌雪まつり	
	急な角度の屋根	二重ドア						
	野菜を雪に埋める	流雪溝	急な屋根	輪作	野菜を毎年入れ替える	じゃがいも		札幌雪まつり
	流雪溝	急な屋根	除雪車	輪作	てんさい			札幌の時計台
	ドアが二重	ロードヒーティング	駅型信号	輪作	てんさい	ゴーヤ		
	灯油タンク	駅型信号	無落雪屋根	輪作	酪農			
	流雪溝	温水パイプ	灯油タンク	輪作	酪農	てんさい	アイヌの文化	民族共生象徴空間
	流雪溝	二重窓	温水パイプ	大きな畑作地帯	酪農	輪作	サッポロ雪まつり	スキー場
	急な屋根	流雪溝	灯油タンク	酪農	輪作	十勝平野		サッポロ雪祭り
	駅型信号	先住民族	伝統料理	世界遺産網走湿原タンチョウ	十勝平野			
	急な角度の屋根	二重のドア	灯油タンク	てんさいが育てられている	毎年育てる野菜を覚えていく	輪作	スキー	
	屋根が急な角度	ドアや窓が2重	断熱材が含まれている	じゃがいも	てんさい	とうもろこしい	スキー	札幌雪まつり
	屋根の角度が急	ドアが2重	灯油タンクがある	輪作				
	不凍パイプ	流雪溝	スキー学習	てんさいが育てる	輪作がある	らくのう	雪まつり	タンチョウ
	屋根が急	二重ドア	流雪溝	ジャガイモが1894収穫				

これまでの授業は、ノートに書き、挙手をして当てられた人の発言が黒板に書かれて情報共有する姿が一般的なイメージではないでしょうか。

現代では、自分が書き込みながら、他の人の考えもリアルタイムで共有することができます（同時参照といいます）。同時参照のいいところは、安心して思考して表現することができることです。同じ考えの人がいるというだけで、ハードルが一つ下がるのです。

「なぜあの子は〇〇を1番にしたのだろう」と、思考も広がります。

さて、ここまでの作業も熱中して、思わぬ意見も出てきていました。しかし、ここまではただ「北海道と沖縄」の知識を仕入れただけになってしまいます。

- ・それぞれ地域に応じた特徴があり、昔から工夫して暮らしてきた
- ・特徴を生かして、観光や農業にも活用している

といったことが分かればいいのですが、あと一步踏み込んでいきたいと考え、「**住むなら**北海道か沖縄どちらがいいか」をテーマに討論することにしました。目の色を変えて、調べます。ここからは、より具体的な資料集めになっていきます。

観光を訪れるのでは、短期ですから必要感が薄れてしまいます。あえて一定の期間住むならとしました。

国語でも散々「根拠がないとダメ」「根拠だけ出されても、だから何?だよ」「根拠の上に主張を作ろう」と指導を繰り返してきました。根拠も、出典と具体的な数値がなければ突っ込まれます。だから、必死になって調べるのです。

討論の冒頭、いくつか留意事項を確認しました。

- ・目的は論破ではなく、根拠を基に主張すること
- ・今現在住んでいる人がいるので、リスペクトの気持ちを忘れないこと
- ・相手の批判よりも、自分の主張のプラス面を主とすること

以下のようなデータ、意見が出てきました。

北海道	沖縄
<ul style="list-style-type: none">・地下鉄 - 環境に優しい・700万人 - 観光客数・海鮮が安く新鮮・物価が安い・台風が少ない・何でもおいしい	<ul style="list-style-type: none">・県内旅行に行きやすい・野菜がよく育つ・一年中温暖 海に入れる・子どもが多い・長寿が多い→ 食文化が盛えている・限定的な景色、食べ物、歴史
<ul style="list-style-type: none">・害虫が発生しにくい・ラベンダー畑・北2919億円 - 農業生産額1位・一年中涼しい 雪が多い - おまつり・都会と自然のバランス・水道代がかからない所がある・安い・青かんトンネルにおて車輸送がしやすい	<ul style="list-style-type: none">・アクセスがいい・雪かき・台風

討論としては、途切れなく発言が続き、用意していた根拠を「ここぞ」と出す子が多くいました。ただ、ちょっと時間が足りなかったですね。次のこういう機会は、人数を半分にするなどやり方を変えますね。

最後に、データの扱い方のアドバイスをしました。

例えば、沖縄県の「子どもが多い」というのは、具体的に何人なのか、人口比で比べるとどうなのか（算数で人口密度や一人当たりの割合などを学習しているので、ちょうど繋がりました）。長寿が多いというのは、全国平均に対して、沖縄の平均はどうか、などより具体的な数値が必要だということ。

例えば、「電気代が、暖房は冷房と比較すると2倍かかる」ことを根拠に、「北海道は電気代がかかるのではないか」という主張が出ました。全国のエアコンの設置率はおよそ90%ですが、北海道に限ると40%ほどです。室外機が雪で埋められると使えないこと、発言のあった通り電気代がかかることから、各家庭には灯油タンクがあるのです。これは、学習済みでしたし、「そうそう」と言っている子がいて、「じゃあ、その時言ってよ〜」となりました。

とはいえ、何度も繰り返し書いていますが、まずは熱中して調べていること、明確な根拠を見つけようとする、それを言葉で伝えることの練習になっていると思います。

○振り返りより

・農業にどちらも力を入れている。

いい気づきです！

・特に、てんさいとサトウキビが同じものになるのに、原材料が変わっているのがすごいなと思った。

北と南で、同じ砂糖の原料の生産が盛んなのは面白いですね。

・調べる力も大切だけど、その時に対応する力も大切だと思った。

じっくり調べる力と、後者は反射神経とでも言いますか。確かに、ちょっと力が違いますね。

・割合とか、他の教科の学習にも繋がったから良かったと思った。

全ての学習は繋がっています。いい実感ですね。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

